

第14回 令和7年度
公益社団法人福島県診療放射線技師会
定時総会議案書



期 日 令和7年5月31日(土) 14:00-15:00

場 所 福島県立医科大学附属病院 第二臨床講義室
福島市光が丘1番地
Tel 024-547-1111

総会次第

司 会 県北地区

一、開会の辞

副会長 佐藤 勝正

二、会長挨拶

会 長 新里 昌一

三、表 彰 功労賞、永年勤続表彰（２０年）

四、総会運営委員会報告

五、議長選任

六、書記選任

七、議事

- 1.報告事項 令和６年度事業報告について
- 2.第１号議案 令和６年度決算報告について
- 3.報告事項 令和６年度監査報告について
- 4.第２号議案 令和７年度事業計画案について
- 5.第３号議案 令和７年度予算案について
- 6.第４号議案 規程の改正
- 7.第５号議案 令和７・８年度理事・監事の選任について
- 8.第６号議案 会長・副会長の選出について
- 9.その他

八、議長解任

九、閉会の辞

副会長 布川 真理子

議事

令和 6 年度事業報告	4
定款に基づく事業	5
(1) 診療放射線技術の向上発展に関する事業	5
1) 講演会・講習会等	5
2) 分科会・部会活動	6
3) 各地区協議会研究会	10
(2) 診療放射線に関する知識の普及啓もうに関する事業	13
(3) 診療放射線による検査向上および職業倫理の高揚に関する事業	13
(4) 診療放射線技術を通じて地域医療の推進に関する事業	14
(5) その他の目的を達成するために必要な事業	15
庶務報告	20
第 1 号議案 令和 6 年度決算報告	21
(1) 正味財産増減計算書	21
(2) 正味財産増減計算書内訳表	22
(3) 財産目録	23
(4) 財務諸表の注記	24
第 2 号議案 令和 7 年度事業計画 (案)	25
定款に基づく事業	27
(1) 診療放射線技術の向上発展に関する事業	27
(2) 診療放射線に関する知識の普及啓もうに関する事業	27
(3) 診療放射線による検査技術の向上および職業倫理の高揚に関する事	27
(4) 診療放射線技術を通じての地域医療の推進に関する事業	27
(5) その他目的を達成するために必要な事業	28
令和 7 年度 年間行事予定表 (案)	29
第 3 号議案 令和 7 年度予算 (案)	30
第 4 号議案 規程の改正	32
第 5 号議案 令和 7・8 年度理事・監事の選任について	32
第 6 号議案 会長・副会長の選出について	32

議 事

令和 6 年度事業報告

総括

令和 6 年 5 月 25 日（土）に第 13 回定時総会を総合南東北病院で開催した。今年度は役員改選もなく各委員会等が継続して活動を行った。

昨年度から理事会開催はWeb 併用のハイブリッド開催で行い、その前の執行部会を集合型開催とした。理事会は理事が参加しやすい 17 時から Web 開催とし、その前に執行委員会を事務所で開催するシステムにした。会長・副会長・監事・事務局長・会計担当者が直接顔を合わせて有意義な話し合いになっている。年度末の理事会のみ予算案等の審議があるので集合型にしている。

日本診療放射線技師会（日放技）の東北地域理事として 1 期 2 年務めた新里会長が 6 月に退任をした。山形県鈴木会長が後任となり色々と引継ぎを行った。

今年度も、原子力防災訓練で緊急連絡体制の確認や避難してきた住民やバスのスクリーニング訓練を行った。訓練には念願の県技師会の名前入りビブスを着て参加した。放射線管理士部会には、県からの依頼で福島県原子力防災基礎研修の講師についても引き受けていただいた。また、福島医大保健科学部の学生も先生に引率されて見学に来てくれた。放射線管理士部会には、今後も被ばく低減施設の推進や医療被ばく管理等についても啓発をお願いする。

今年度は、各地区の健康まつりやピンクリボン活動等が徐々に再開されて来た。以前から改善要求のあったポスター作製を少し行う事が出来た。

福島県診療放射線技師学術大会は、星総合病院ポラリス保健看護学院メグレスホールを使用して開催した。一般公開講演は、元 NHK 福島放送キャスターでフリーアナウンサーの引田さいこ氏が「『伝える』から『伝わる』へ！ 医療者のための信頼感のある話し方」を講演した。一般市民への考慮から受付はスーツ姿ではなく白いジャンパーを着用するように改善した。また今年度も JART レントゲン週間と共催を行い、マスキングテープを参加者へ配布した。

教育講演では、キヤノンメディカルから共催をいただき、「AI 技術がもたらす医療の未来」を講演していただいた。一般演題も数多く集まり盛り上がりを見せた。昨年度から学生の参加もあり、会場で会員も良い刺激を受けている。

第 14 回東北放射線医療技術学術大会（TCRT2024）は、放射線技術学会との共催で令和 6 年 10 月 5 - 6 日に秋田県秋田市で開催された。福島県立医科大学の学生からも多くの一般演題があった。

福島県立医科大学と県技師会とは、友好的な関係を継続している。告示研修の会場の提供等、多くのご協力を得る事が出来て感謝している。令和 6 年度の告示研修については、各地区で開催されたことは生涯教育委員会やファシリテーターに深く感謝をする。お陰様で今年度も受講者数は東北でもトップとなり、全国的にも上位に入っている。今回は初めての卒業生を出すので、他県を参考にして学生表彰規程を作成して、優秀な学生 1 名を表彰する事にした。

令和 6 年度も会員及び助会員のご支援やご協力で、本会の事業を進める事ができた。これからも公益社団法人としての使命の遂行に務めて行くので、変わらないご支援をお願いする。

定款に基づく事業

(1) 診療放射線技術の向上発展に関する事業

1) 講演会・講習会等

①第34回福島県臨床画像研究会（共催）

開催日：令和6年6月2日（金）

開催場所：ZOOMによるオンライン開催

参加者：名（内会員：名）

内容「情報提供」

バイエル薬品(株)

講演1「¹³N-アンモニア心筋血流検査 PET/MRIの現状」 福島県立医科大学 樵 勝幸

講演2「心筋血流PET新展開：新たな虚血指標の模索」

福島県立医科大学 放射線医学講座 福島 賢示教授

②第10回 福島血管撮影技術セミナー

日時：令和6年11月30日（土）

場所：ポラリス保健看護学院

参加者：（Web 名、会場 名）

情報提供演題「新型 Trinius のご紹介」

島津メディカルシステムズ(株)

Educational session I PCI

太田西ノ内病院 大原 亮平

小児

岩手医科大学附属病院 岩城 龍平

Ablation

福島県立医科大学附属病院 角田 和也

TEVAR/EVAR

新潟大学医歯学総合病院 新田見 耕太

Educational session II EVT

太田西ノ内病院 瀧田 幸子

頭部

杣記念病院 高橋 良英

TACE

竹田総合病院 皆川 貴裕

外傷

太田西ノ内病院 深谷 理人

特別講演 「血管撮影・IVRに携わる診療放射線技師の未来へ」

順天堂大学大学院 診療放射線学専攻 教授 坂本 肇 先生

③第15回福島救急撮影カンファレンス（FEIC）

開催日：令和7年3月1日（土）

開催場所：いわき市医療センター きょうりつ講堂

参加者：44名（学生2名） web：247名

内容 情報提供 キヤノンメディカルシステムズ(株)

教育講演 1「RRS（Rapid Response System）の理解と診療放射線技師の役割」

いわき市医療センター 救急看護認定看護師 坂本 織絵 先生

教育講演 2「新人技師に伝えるべき救急撮影の勘所：認定技師の視点と判断基準」

独立行政法人国立病院機構 水戸医療センター 田中 善啓 先生

◇症例報告 「頭部領域」

太田西ノ内病院 宮田 健吏

STAT画像報告の1例 「腹部領域」

竹田総合病院 小澤 桃香

「血管領域」

いわき市医療センター 今泉 虹輝

特別講演「戦う診療放射線技師たちへ」

いわき市医療センター 救命救急センター 城戸 教裕 先生

2) 分科会・部会活動

①CT 分科会

福島県 CT テクニカルセミナー

開催日：令和6年6月8日

開催場所：コラッセふくしま 4F 多目的ホール

内容 「心臓 CT の基礎と未来」

情報提供 「情報提供サイト『ラジサポ「F」』のご紹介」

富士製薬(株)

CT ビギナーズセミナー「明日から”心臓・冠動脈 CT”で緊張しないために・・・」

心臓解剖・生理学

竹田綜合病院 太田伸矢

胸部・心臓領域での造影剤動態

太田西ノ内病院 橋谷田理香

画像処理、表示法

常磐病院 橋本英信

アドバンスセミナー「福島県内での心臓 CT の現状」

64.80 列

福島赤十字病院 玉根勇樹

2 管球 CT

白河厚生総合病院 増子英教

ADCT+高精細

枳記念病院 高橋良英

ADCT+遅延造影

福島県立医科大学附属病院 濱尾直実

特別講演 「新 心臓 CT で分かること」

みなみ野循環器病院 放射線技術部長 兼 診療放射線技師長 望月 純二 先生

②MRI 分科会

第 23 回 福島県 MRI 技術研究会

日時 令和 6 年 6 月 29 日 (土) 14:00-17:25

場所 福島テルサ あぶくま

内容

1-1: 情報提供

バイエル薬品(株)

2: 会員発表 ～心・脈管系の MRI 検査 当院での取り組み～

2-1: 圧縮センシングを用いた頭部 MRA

白河厚生病院 吉田 友彦

2-2: MRCP

公立藤田病院 鈴木 圭一

2-3: 四肢、躯幹部の MRA

総合南東北病院 齋藤 嘉希

2-4: 心臓 MRI

かしま病院 西山 修平

2-5: Q&A セッション

3: 技術講演 「高速化技術を理解する」 圧縮センシング・multi-band から AI 再構成まで

(株)フィリップス・ジャパン 中村 理宣 先生

4: 特別講演 「体幹部の脈管 MRI: 撮像法の基本と臨床応用」

講師: 東北大学病院メディカル IT センター/放射線診断科 教授 大田 英揮 先生

福島県 MRI 技術研究会冬季学習会

開催日：令和 7 年 3 月 1 日

開催場所：郡山市ビックアイ 7 階 第 1 会議室

内容 1：会員発表 今年度研究発表報告

1. 2D cine PC 法を用いた冠静脈洞の血流測定において撮像断面が解析に与える影響

福島県立医科大学附属病院 小池 笑也

2. 自由呼吸下 radial 収集 cine の撮像条件による心筋ストレイン解析値への影響

福島県立医科大学附属病院 石川 寛延

3. Deep Learning Reconstruction のパラメータとデノイズ効果の検討

福島県立医科大学附属病院 高橋 悠馬

4. Deep Learning Reconstruction における強度の違いによる SNR 上昇率について

竹田総合病院 森 あゆみ (代理発表 二瓶 秀明)

5. 頸動脈プラークイメージングにおける 3D-IR-GRE の信号収集時間が

血液信号の null point に与える影響について

福島県立医科大学附属病院 小池 笑也

6. 3D プリンタを用いた小動物用マルチモーダルベッドの製作とその評価

福島県立医科大学保健科学部 平野 麗 (学生)

7. 1H-functional MRS を用いた視覚刺激時の賦活領域の代謝物変化検出システムの構築

福島県立医科大学保健科学部 熊谷 洸 (学生) (代理発表：久保 均)

③画像技術分科会

第 31 回福島県画像技術研究会

開催日：令和 7 年 1 月 11 日

開催場所：福島県立医科大学福島駅前キャンパス 1 階「多目的ホール」

内容 【情報提供】

GE ヘルスケアファーマ(株)

【話題提供】「CT で AI が役立った」

枅記念病院 安部 努

「MRI で AI が役立った」

福島県立医科大学附属病院 石川 寛延

「アンギオで AI が役立った」

いわき市医療センター 石川 智大

「3D 作成で AI が役立った」

竹田総合病院 長谷川 美穂

【特別講演】『診療放射線技師に役立つ！ 生成 AI や研究補助ツールの使い方』

市立角館総合病院 放射線科 千葉 大志 氏

④乳腺画像分科会

第 21 回福島県乳腺画像研究会

開催日：令和 6 年 9 月 7 日

開催場所：Web 開催 (Zoom)

内容 製品紹介 「毎日の管理、その先の正しい診断のために」

GE ヘルスケアジャパン株式会社 山下 清美 氏

研究会 テーマ：マンモグラフィの画質管理

①品質管理 「トモシンセシス品質管理の実践 -2D との対比-

福島県立医科大学 保健科学部診療放射線科学科 広藤 喜章 先生

②ポジショニング「正しいポジショニングとは」 ～自信を持って後輩の指導をするために 君島乳腺クリニック 平井 和子

【特別講演】「マンモグラフィ：検診における守備範囲と含まれる情報について」

君島乳腺クリニック 院長 君島 伊造 先生

⑤放射線治療分科会

第 48 回福島県放射線治療技術研究会

開催日：令和 7 年 3 月 8 日

開催場所：福島県郡山市 市民交流プラザ大会議室 1

内容

特別講演 1『リニアック標準計測法 24 について』

国立研究開発法人 放射線標準研究グループ 清水 森人 先生

看護師合同セッション『患者の観察の記録方法と情報共有方法について』

福島労災病院 看護師 古市 歩美 氏

竹田総合病院 看護師 関本 さなえ 氏

弘前大学医学部附属病院 がん放射線療法看護認定看護師 佐藤 裕美子 氏

様東北大学病院 がん放射線療法看護認定看護師 門脇 美佳 氏

太田西ノ内病院 診療放射線技師 長池 大和

看護師合同セッション 総合討

会員話題提供 1 1. 福島県立医科大学医学部附属病院 長澤 陽介

2. 太田西ノ内病院 庭山 洋

3. 白河厚生総合病院 鈴木 広志

4. 南東北がん陽子線治療センター 加藤 雅人

5. 福島県立医科大学医学部附属病院 星 佑樹

6. 総合南東北病院 廣垣 智也

会員話題提供 2 1. 福島県立医科大学医学部附属病院 齋藤 美雪

2. 太田西ノ内病院 林 伸也

3. 会津中央病院 瀧澤 諒哉

4. 南東北がん陽子線治療センター 安渡 大輔

5. 福島労災病院 佐々木 亮浩

6. 福島県立医科大学医学部附属病院 宮岡 裕一

⑥福島県放射線管理士部会

開催日：令和 6 年 7 月 20 日（土）

開催場所：星総合病院 ポラリス保健看護学院 3 階

参加者：24 名

内容 テーマ 「災害対策における医療従事者の役割」

- ・ JMAT活動報告 技師の立場から 公立岩瀬病院 真船 浩一
- ・ JMAT活動報告 ～ロジとしての役割～ 総合南東北病院 白井 陽太
- ・ JMAT活動報告 医師の立場から 土屋病院 松本 昭憲

・ 総合討論

特別講演 「自然災害に関連した原子力災害対応」

福島県立医科大学 保健科学部 診療放射線科学 大葉 隆 先生

トピックス

「福島県浜通り地域の自然放射線」弘前大学大学院 保健学研究 細田 正洋 教授

⑦消化器撮影分科会

第 44 消化器撮影研究会の開催

開催日：令和 6 年 8 月 3 日（土）

開催場所：大原記念ホール（ハイブリッド開催）

参加人数：27 名 Web 名:105 名

内容 一般演題「当院の胃 X 線検査における新人教育の現状」 福島第一病院 横田 智
教育講演「胃 X 線症例で読むべき 6 つのポイント・症例検討を始める前に」
症例検討「手順に沿って読影してみよう」

福島県生活習慣病検診等従事者講習会（胃がん検診）

開催日：令和 7 年 2 月 1 日

開催場所：ビックパレットふくしま 中会議室

参加人数：35 名

内容 教育講演 1「読影に役立つ基礎知識・初級編」 坪井病院 三村 智道
教育講演 2「胃 X 線検査による炎症診断」 会津中央病院、坂本 直彌
特別講演「内視鏡が語る消化管の世界：基礎から学ぶ上部消化管内視鏡検査」
ふくい内視鏡・胃腸クリニック院長、宇賀治良平先生

⑧The 39th MICS

開催日：令和 7 年 3 月 15 日（土）

開催場所：（一財）総合南東北病院 陽子線センター 2F 大会議室

参加者：

内容

I. 用語セミナー 「患者紹介等に付随する医用画像についての合意事項の解説」

白河厚生総合病院 石森 光一

II. 施設運用報告 「当院の PDI に関する業務-放射線技師以外が携わった成果と課題」

太田西ノ内病院 大河内 徹

「白河厚生総合病院での事例報告」

白河厚生総合病院 石森 光一

「アンケート調査結果報告」

総合南東北病院 新田 和樹

III. 技術セミナー 「可搬型媒体による画像入出力の現状」

アレイ株式会社 セールス・サポート部 笹川 雄祐

IV. フリーディスカッション

3) 各地区協議会研究会

①第 110 回会津画像研究会

開催日：令和 6 年 6 月 27 日

開催場所：竹田総合病院 総合医療センター1 階竹田ホール 及び Web 開催

参加者：31 名（会員 27 名、非会員 4 名）

内容

演題 1. 情報提供

「ITEM2024 年フィリップス MRI&CT 最新情報」

株式会社フィリップス・ジャパン MR ビジネスマーケティング 中村 理宣 氏

プレジジョンダイアグノシス事業部 CT モダリティセールススペシャリスト

山口 優輝

演題 2. 「1.5TMRI Signa Victor の使用経験」

竹田総合病院 千葉 沙織

②第 38 回いわき地区画像勉強会

開催日時：令和 6 年 7 月 20 日 14:30～

開催場所：いわき市医療センター きょうりつ講堂

参加者：31 名

学術講演

突撃！隣のさつえい！

膝関節側面撮影のポジショニング

呉羽会呉羽総合病院 佐藤 元悠

長尺 X 線撮影

いわき市医療センター 齋藤 舞香

低管電圧 CT 撮影

養生会かしま病院 江尻 航大

MRI 上肢のポジショニング

ときわ会常磐病院 大嶋 雪希

③県南地区協議会サマーセミナー

開催日：令和 5 年 8 月 19 日

開催場所：Web 開催

参加者 28 名（会員：22 名、非会員：6 名）

【講演内容】

1. メーカー話題提供

「ZIOSTATION に関する最新情報」

ザイオソフト株式会社 友重大輔 様

アミン株式会社 林 真平 様

「SYNAPSE VINCENT 最新機能紹介」

富士メディカル株式会社 田村浩崇 様

2. タスクシフトへ向けた取り組み

①ファシリテーターからの現状や活動状況

太田西ノ内病院 大原亮平

②県南地区の施設報告

坪井病院 浜端孝彦

③協議会役員内の施設アンケートからの報告

総合南東北病院 三瓶 孝

④運用開始の施設からの報告

星総合病院 続橋順市

④県北地区協議会夏季勉強会

開催日：令和 6 年 8 月 24 日（土） 開催場所：大原記念ホール

参加者：67 名（会員 66 名、非会員 1 名）：現地開催

【STAT 画像ガイドラインと救急の現状】

- ・STAT 画像所見報告ガイドラインの解説 杣記念病院 佐藤 力 様
- ・救急の現状・STAT 画像報告の現状
 - 公立藤田総合病院 中島 真理子 様
 - 福島赤十字病院 島田 翔平 様
 - 大原総合病院 雉子波 翔 様
 - 福島医大病院 深谷 岳史 様

○特別講演

- ・「STAT 画像診断報告に役立つ所見のポイント」
東北大学病院放射線診断科影山 咲子 先生

⑤令和 6 年度浜通り地区協議会学術大会・夏季研修会

日時：令和 6 年 8 月 31 日（土）14:00

開催場所：いわき市医療センター きょうりつ講堂

参加者：39 名

◎学術大会

CT 画像を用いた筋肉量及び筋力評価に関する検討

ときわ会常磐病院 貝塚 雅也

パノラマ X 線撮影における計測方法と DRL s 2020 との比較検討

いわき市医療センター 檜村 康弘

3D 画像作成用ワークステーションによる非造影肺動静脈の 3D 画像評価

鹿島厚生病院 坪子 将典

当院の X 線 CT 撮影における 撮像条件による影響の基礎的検討

公立相馬総合病院 田代 和広

当院の胃 X 線検診安全基準の取り組み

養生会 かしま病院 吉田 龍星

CT における時間分解能測定

JA 福島厚生連 鹿島厚生病院 川上 典孝

当院における DWIBS 撮影条件の検討

南相馬市立総合病院 玉川 邦明

◎夏季研修会・特別講演

これだけは知っておきたい！フォトンカウンティング CT の基礎

シーメンスヘルスケア株式会社ダイアグノスティックイメージング

事業本部 CT 事業部 村松 駿 先生

⑥いわき地区画像研究会

開催日：令和 6 年 11 月 9 日（土）

開催場所：いわき産業創造館 LATOV 6 階 会議室 1

参加者：20 名

【学術情報】

GEヘルスケアファーマ(株)

【一般講演】「マンモグラフィー撮影技術」

かしま病院

樋口 このみ

「乳腺領域の核医学検査」

いわき市医療センター

渡邊 聖史

【特別講演】『乳腺画像診断の再考』

日立総合病院 放射線技術科

岡 裕之 先生

⑦第111回会津画像研究会

開催日：令和6年11月21日

開催場所：竹田総合病院 総合医療センター1階竹田ホール

参加者：17名（会員17名、非会員0名）

内容 演題1

「Smartなスライド発表をしてみよう！」

会津医療センター 吉田 賢

⑧県南地区新年勉強会

開催日：令和6年1月27日

開催場所：ビックアイ 7階 第1会議室

参加者：25名（会員13名、非会員12名）

【講演内容】

1.情報提供「各社最新情報」

①GEヘルスケア・ジャパン

吉野 要 様

②キャノンメディカルシステムズ

甘利 裕 様

③富士フイルムヘルスケア

佐久間 雅裕 様

2.特別講演

「診療放射線技師が身につけておくべき災害対策スキル」

福島県立医科大学 保健科学部 診療放射線科学科 講師 田代 雅実 先生

⑨県北地区協議会冬季勉強会

開催日：令和7年2月15日

開催場所：大原記念ホール

参加者：41名（会員39名、非会員2名）：現地開催

内容 どうする？針刺し！タスクシフトで求められるこれからの技師

企業講演 「造影剤投与に関する血管の解剖について」 バイエル薬品 美濃 俊文 氏

会員発表&講演 「これから始める、静脈穿刺の現状」

福島県立医科大学附属病院 樫 勝幸

「当院の静脈穿刺の現状」

竹田総合病院 千葉 沙織

特別講演 「エキスパートに聞いてみよう！」

福島県立医科大学附属病院 看護部 佐藤晃一 氏

⑩相双地区画像勉強会

開催日時：令和7年2月20日18:15～

開催場所：相馬市総合福祉センター はまなす館2F 第2会議室

参加者：24名

技術講演

「Dual Energy CT (DECT) について再考する」

- ・シーメンスヘルスケア株式会社
- ・GEヘルスケア・ジャパン株式会社
- ・キヤノンメディカルシステムズ株式会社

⑪第112回会津画像研究会

開催日：令和7年2月21日

開催場所：竹田総合病院 総合医療センター1階竹田ホール 及び Web 開催

参加者：18名（会員12名、非会員6名）

内容 演題1

胃がん検診 基準撮影法のみでいいですか？

－胃形によって変わる標的部位－

会津中央病院 白岩 大輔

(2) 診療放射線に関する知識の普及啓もうに関する事業

1) 一般公開講演会（主催）

①定時総会時の一般公開講演

なし

②学術大会の一般公開講演

「『伝える』から『伝わる』へ！医療者のための信頼感のある話し方」

フリーアナウンサー 引田 さいこ 先生

2) リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2024 福島に広告掲載

後援支援

3) ファミリーフェスタ郡山 2024

4) 第37回会津若松市健康まつり

日時：令和6年11月10日（日）

場所：会津若松市文化センター

参加者：3名

5) 乳がん啓発キャンペーン「ピンクリボン in 郡山 2024」

日時：令和6年10月6日（日）

場所：ポラリス保健看護学院及び星総合病院

開催方法：対面を含むハイブリッド形式

6) メディカルクルエーションふくしま 2024（共催）

開催日 令和6年9月27日 開催場所 ビックパレットふくしま

(3) 診療放射線による検査向上および職業倫理の高揚に関する事業

1) フレッシュアップセミナーの開催（日放技からの業務委託）

開催日 令和6年8月4日 開催場所 太田西ノ内病院

参加者 24 名

内容 新人診療放射線技師を対象にして、医療者として必要な医療安全学、医療感染学、エチケット・マナー及び、診療放射線技師として知っておくべき基礎知識の講習を行った。

2) 第 14 回東北放射線医療技術学術大会（共催）

開催日 令和 6 年 10 月 5-6 日 開催場所 秋田 にぎわい交流館 AU

テーマ

The Great Reset of Radiological Technology ～未来への創造～

3) 令和 6 年度福島県放射線技師学術大会の開催（主催）

開催日 : 令和 6 年 10 月 20 日

開催場所 : 星総合病院ポラリス保健看護学院 メグレスホール

内容 : 一般公開講演

「『伝える』から『伝わる』へ！医療者のための信頼感のある話し方」

フリーアナウンサー 引田 さいこ 先生

教育講演 : 「AI 技術がもたらす医療の未来」

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 クリニカルバリュー推進部 岩崎 泰生 先生

4) タスクシフトによる告示研修（日放技からの業務委託）

①

開催日 : 令和 6 年 8 月 17 日（土）

開催場所 : 福島県立医科大学保健科学部

定員及び受講者数 : 定員；48 名 受講者；48 名

②

開催日 : 令和 6 年 8 月 18 日（日）

開催場所 : 福島県立医科大学保健科学部

定員及び受講者数 : 定員；48 名 受講者；36 名

③

開催日 : 令和 6 年 11 月 9 日（土）

開催場所 : ふくしま医療機器開発支援センター

定員及び受講者数 : 定員；48 名 受講者；48 名

④

開催日 : 令和 6 年 11 月 10 日（日）

開催場所 : ふくしま医療機器開発支援センター

定員及び受講者数 : 定員；48 名 受講者；36 名

（4）診療放射線技術を通じて地域医療の推進に関する事業

1) X線アナライザー「ピラニア」とサーベイメーターの貸し出しと精度管理

事業内容 各地区ローテーションに加え随時貸し出し

2) 令和 6 年度福島県原子力防災住民避難訓練の会議等

①令和6年度危機管理対策連絡会及びみちのくALERT第1回調整会議

3) 原子力安全協会 避難解除地域帰還者WBC想定結果説明要員の派遣

(5) その他の目的を達成するために必要な事業

1) 第13回(2024年度)公益社団法人福島県診療放射線技師会定時総会

開催日 令和5年5月28日(土)

開催場所

内容 会員総数655名中、有効票503票(表決権行使者433名、委任状提出者70名)で開催され、提案された議案は全て原案通り可決された。

2) 理事会の開催

令和6年5月25日	令和6年度第1回理事会	(電磁的開催及び承認・補助的にWeb会議)
令和6年9月5日	令和6年度第2回理事会	(電磁的開催及び承認・補助的にWeb会議)
令和6年12月12日	令和6年度第3回理事会	(電磁的開催及び承認・補助的にWeb会議)
令和7年2月27日	令和6年度第4回理事会	(電磁的開催及び承認・補助的にWeb会議)
令和7年3月29日	令和6年度臨時理事会	(電磁的記録により表決)

3) 各地区協議会全体会の開催

令和6年4月20日 浜通り地区(いわき市医療センター)

会員数172名中、参加35名 委任状115名

令和6年4月19日 県北地区(福島県立医科大学附属病院・書面決済)

会員数190名、委任状144名

令和6年4月25日 会津地区(書面表決)

総会員数89名、表決権行使者57名、委任状提出18名で有効票数75名

令和5年5月17日 県南地区(総合南東北病院・書面表決)

総会員数204名、参加者2名、委任状169名で有効票171名

4) 地区協議会委員会

令和6年4月20日 第1回浜通り地区協議会委員会 (いわき市医療センター)

令和6年6月4日 第1回県北地区協議会委員(福島県立医科大学附属病院及びWeb開催)

令和6年6月18日 第1回県南地区協議会委員会 (太田西ノ内病院 5号館2階研修センター)

令和6年7月1日 第1回会津地区協議会委員会 (竹田綜合病院合)

令和6年8月31日 第2回浜通り地区協議会委員会 (いわき市医療センター)

令和6年10月23日 第2回会津地区協議会委員会 (竹田綜合病院)

令和6年10月26日 第2回県北地区協議会委員(福島県立医科大学附属病院及びWeb開催)

令和6年11月30日 第2回県南地区協議会委員会

(南東北医療クリニック及び Web 開催)

令和 7 年 3 月 18 日 第 3 回浜通り地区協議会委員会

(web 開催)

令和 7 年 3 月 6 日 第 3 回会津地区協議会委員会

(竹田綜合病院)

令和 7 年 3 月 11 日 第 3 回県南地区協議会委員会

(南東北がん陽子線治療センター及び Web 開催)

5) 県原子力防災通信訓練

第 1 回通信訓練 開催日 令和 6 年 6 月 10 日

第 2 回通信訓練 開催日 令和 6 年 8 月 29 日 中止

第 3 回通信訓練 開催日 令和 6 年 11 月 15 日

6) 委員会の活動

①総務企画委員会

電磁的な委員会開催 令和 4 年年度事業計画案・予算案の審議等

第 1 回執行委員会 開催日：令和 6 年 5 月 25 日 開催場所：県技師会事務所

臨時執行委員会 開催日：令和 6 年 7 月 18 日 開催場所：県技師会事務所

第 2 回執行委員会 開催日：令和 6 年 9 月 5 日 開催場所：県技師会事務所

第 3 回執行委員会 開催日：令和 6 年 12 月 12 日 開催場所：大槻公民館

第 4 回執行委員会 開催日：令和 7 年 2 月 27 日 開催場所：県技師会事務所

②表彰委員会

日本診療放射線技師会 永年勤続（50 年）表彰者推薦の審査

令和 6 年度（公社）日本診療放射線技師会 永年勤続（30 年）表彰者推薦の審査

令和 6 年度（公社）福島県診療放射線技師会 永年勤続（20 年）表彰の審議・決定
（公社）福島県診療放射線技師会功労表彰者の決定

叙勲候補者の推薦審査

③学術委員会

令和 6 年度福島県放射線技師学術大会の開催・企画・運営

TCRT2024 への協力

④ネットワーク委員会

福島県診療放射線技師会ホームページの更新作業（各研究会案内・求人依頼等）

各委員会及び各地区協議会メーリングリストの運営管理

メールマガジンの発行

各委員会・各地区協議会の共有ファイルシステムの構築

令和 5 年ネットワーク委員会

⑤精度管理委員会

Piranha の 2 台体制での貸し出し開始（4 月 1 日～）

Piranha Premium ②Piranha657

地区ローテーションと貸し出し期間及び 2 機種のパフォーマンスの違いを HP に掲載

その他の測定器（電離箱、GM、シンチレーションサーベイメーターの貸し出し）

⑥編集広報委員会

会報の発行 第 60 号

福放技ニュースの発行 194-199 号

10 周年記念誌の作成継続

⑦生涯教育委員会

フレッシューズセミナーの開催

告示研修会の開催

県内各研究会での参加者チェックと日放技への申請等

⑧災害対策委員会

福島県原子力防災訓練等に係る関係機関会議出席

原子力災害関連の各種研修会への会員派遣

⑨財務委員会

内部監査や中間の監査、期末会計監査等

⑩調査委員会

調査内容の検討

県学術大会での調査報告で発表出来ず県技師会ホームページに掲載

7) 部会報告

放射線管理士部会

避難指示解除地域の線量把握事業への協力

放射線利用に関する啓発活動

福島県原子力災害対策協議会への出席

8) ニュース・会報の発行

①令和 2 年度 福島県診療放射線技師会ニュース発行

200 号 令和 6 年 5 月 31 日発行 巻頭言 新里会長

201 号 令和 6 年 7 月 26 日発行 巻頭言 鈴木副会長

202 号 令和 6 年 9 月 27 日発行 巻頭言 佐藤勝正副会長

203 号 令和 6 年 11 月 29 日発行 巻頭言 布川副会長

204 号 令和 7 年 1 月 31 日発行 巻頭言 鈴木副会長

205 号 令和 7 年 3 月 22 日発行 巻頭言 佐藤勝正副会長

②会報発行

令和 7 年 3 月 31 日 第 61 号

9) 会員に対する表彰 (敬称略)

①(公社)福島県診療放射線技師会 永年勤続(20 年)表彰

県北地区 石井 美智子(済生会福島総合病院)

内沼 良人(福島県立医科大学附属病院)

遠藤 有香(福島県立医科大学附属病院)

佐藤 董(公立藤田総合病院)

佐藤 孝広 (JCHO 二本松病院)
橋本 浩二 (大原総合病院)

県南地区 白井 陽太 (脳神経疾患研究所附属総合南東北病院)
金澤 孝彦 (白河厚生総合病院)
増子 英教 (白河厚生総合病院)
松本 拓也 (脳神経疾患研究所附属総合南東北病院)
鈴木 俊一郎 (寿泉堂総合病院)
高橋 朝茂 (塙厚生病院)
会津地区 なし
浜通り地区 高橋 麻子 (公立相馬総合病院)
佐藤 尚司 (いわき市医療センター)

② (公社) 日本診療放射線技師会 永年勤続 (30 年) 表彰

県北地区 相澤 浩樹 (福島赤十字病院)
佐藤 真司 (枅記念病院)
県南地区 菅野 修一 (田村市立都路診療所)
会津地区 高畑 進 (坂下厚生病院)
浜通り地区 なし

③ (公社) 日本診療放射線技師会 永年勤続 (50 年) 表彰

県北地区 森口 節男 (個人)
県南地区 なし
会津地区 なし
浜通り地区 なし

④ 「学術奨励賞・論文賞」

・学術奨励賞 1 名

JA 福島厚生連 鹿島厚生病院 川上 典孝
『胸部 X 線画像診断支援 AI の精度と特性について』

・学術奨励賞 新人賞 1 名

いわき市医療センター 齋藤 舞香
『X 線撮影補助者の防護眼鏡による水晶体被ばく低減効果の検討』

・論文賞 5 名

福島県立医科大学附属病院 角田 和也
『血管撮影における多相電動式造影剤注入装置の故障に対する
ジニ係数を用いた後方視的調査』

福島県立医科大学附属病院 深谷 岳史
『複数の傾斜ワイヤを合成する CT 画像スライス感度プロファイル測定法の精度検証』

福島県立医科大学附属病院

石川 寛延

『Impact of uterine displacement on T2-weighted image quality in the female pelvic MRI』

福島県立医科大学

大葉 隆

『原子力災害に対応できる診療放射線技師の人材育成の要点

- 福島第一原子力発電所事故の経験と教訓から』

福島県立医科大学附属病院

高橋 悠馬

『各ベンダーにおける最新 PROPELLER 法の動き補正技術の検証』

庶務報告

会員動向（令和 7 年 3 月 31 日現在）

正会員数 令和 6 年度当初：643 名 令和 6 年度末：641 名

入会 ： 30 名（転入などを含む）

退会 ： 32 名（転出などを含む）

名誉会員数： 13 名

賛助会員数： 18 社

第1号議案 令和6年度決算報告

(1) 正味財産増減計算書

正味財産増減計算書【前年度比較】

[税込] (単位: 円)

公益社団法人福島県診療放射線技師会	当年度		前年度		増減
	自 令和6年 4月 1日 至 令和7年 3月31日		自 令和5年 4月 1日 至 令和6年 3月31日		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
【経常収益】					
【受取会費】					
正会員受取会費	6,270,000		6,200,000		70,000
賛助会員受取会費	600,000		600,000		0
【特定資産運用益】					
特定資産受取利息	141		145 △		4
【事業収益】					
出版広報事業広告収益	110,000		100,000		10,000
学術研修事業広告収益	250,000		280,000 △		30,000
日放技業務受託料収益	97,600		94,600		3,000
福島県業務受託料収益	82,000		82,000		-
委託事業負担金	469,368		358,950		110,418
【雑収益】					
受取 利息	2,380		81		2,299
雑 収 益	16,000		2,000		14,000
経常収益 計	7,897,489		7,717,776		179,713
【経常費用】					
【事業費】					
諸 謝 金	380,000		516,007 △		136,007
印刷製本費	3,130,358		1,558,205		1,572,153
厚生 費	72,072		105,044 △		32,972
会 議 費	770,503		633,639		136,864
旅費交通費	363,280		287,440		75,840
通信運搬費	768,405		1,439,119 △		670,714
消耗品 費	8,755		2,846		5,909
修 繕 費	104,852		55,000		49,852
広 報 費	136,400		148,829 △		12,429
減価償却費	389,465		400,375 △		10,910
保 険 料	13,650		14,370 △		720
支払手数料	15,015		15,351 △		336
支払負担金	10,000		10,000		0
支払助成金	130,000		120,000		10,000
雑 費	126,066		23,199		102,867
事業費 計	6,418,821		5,329,424		1,089,397
【管理費】					
役員 報酬	111,370		111,370		0
給与 手当	549,530		530,580		18,950
法定福利費	1,588		1,876 △		288
会 議 費	86,043		82,691		3,352
旅費交通費	419,680		668,310 △		248,630
通信運搬費	491,070		322,464		168,606
消耗品 費	147,040		495,992 △		348,952
修 繕 費			5,000 △		5,000
水道光熱費	102,017		95,563		6,454
減価償却費	568,621		515,222		53,399
保 険 料	134,400		128,700		5,700
諸 会 費	109,800		107,400		2,400
租税 公課	143,050		179,300 △		36,250
支払手数料	47,945		48,938 △		993
委託報酬手数料	403,032		479,911 △		76,879
雑 費	3,337		2,160		1,177
管理費 計	3,318,523		3,775,477 △		456,954
経常費用 計	9,737,344		9,104,901		632,443
当期経常増減額	△	1,839,855 △	1,387,125 △		452,730
基本財産評価損益等		-	-		-
特定資産評価損益等		-	-		-
投資有価証券評価損益等		-	-		-
2. 経常外増減の部					
【経常外収益】					
【経常外費用】					
貸倒損失	-		3,201,000 △		3,200,999
固定資産除却損	-		-		0
特別修繕費	1		154,000 △		153,999
他会計振替額			3,047,000 △		3,047,000
当期一般正味財産増減額	△	1,839,856 △	4,588,125		2,748,269
一般正味財産期首残高		33,834,430	38,422,555 △		4,588,125
一般正味財産期末残高		31,994,574	33,834,430 △		1,839,856
II 指定正味財産増減の部					
一般正味財産への振替額		-	-		-
当期指定正味財産増減額		-	-		-
指定正味財産期首残高		-	-		-
指定正味財産期末残高		-	-		-
III 正味財産期末残高		31,994,574	33,834,430 △		1,839,856

(2) 正味財産増減計算書内訳表

正味財産増減計算書内訳表

〔税込〕(単位:円)

公益社団法人福島県診療放射線技師会

自 令和6年 4月 1日 至 令和7年 3月31日

	公益目的事業会計	法人会計	合計
【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費	3,135,000	3,135,000	6,270,000
賛助会員受取会費	300,000	300,000	600,000
【特定資産運用益】			
特定資産受取利息	141		141
【事業収益】			
出版広報事業広告収益	110,000		110,000
学術研修事業広告収益	250,000		250,000
日放技業務受託料収益	97,600		97,600
福島県業務受託料収益	82,000		82,000
委託事業負担金	469,368		469,368
【その他収益】			
受取利息		2,380	2,380
雑収益	16,000		16,000
経常収益計	4,445,109	3,452,380	7,897,489
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
人件費計	0	0	0
(その他経費)			
諸謝金(事業)	380,000		380,000
印刷製本費(事業)	3,130,358		3,130,358
厚生費(事業)	72,072		72,072
会議費(事業)	770,503		770,503
旅費交通費(事業)	363,280		363,280
通信運搬費(事業)	768,405		768,405
消耗品費(事業)	8,755		8,755
修繕費(事業)	104,852		104,852
広報費(事業)	136,400		136,400
減価償却費(事業)	389,465		389,465
保険料(事業)	13,650		13,650
支払手数料(事業)	15,015		15,015
支払負担金(事業)	10,000		10,000
支払助成金(事業)	130,000		130,000
雑費(事業)	126,066		126,066
その他経費計	6,418,821	0	6,418,821
事業費計	6,418,821	0	6,418,821
【管理費】			
(人件費)			
役員報酬		111,370	111,370
給与手当		549,530	549,530
法定福利費		1,588	1,588
人件費計	0	662,488	662,488
(その他経費)			
会議費		86,043	86,043
旅費交通費		419,680	419,680
通信運搬費		491,070	491,070
消耗品費		147,040	147,040
水道光熱費		102,017	102,017
減価償却費		568,621	568,621
保険料		134,400	134,400
諸会費		109,800	109,800
租税公課		143,050	143,050
支払手数料		47,945	47,945
委託報酬手数料		403,032	403,032
雑費		3,337	3,337
その他経費計	0	2,656,035	2,656,035
管理費計	0	3,318,523	3,318,523
経常費用計	6,418,821	3,318,523	9,737,344
当期経常増減額	△ 1,973,712	133,857	△ 1,839,855
【経常外収益】			
経常外収益計	0	0	0
【経常外費用】			
固定資産除却損		1	1
経常外費用計	0	1	1
税引前当期正味財産増減額	△ 1,973,712	133,856	△ 1,839,856
当期正味財産増減額	△ 1,973,712	133,856	△ 1,839,856
前期繰越正味財産額			33,834,430
次期繰越正味財産額			31,994,574

※受取会費は公益目的事業に50%、法人事業に50%で按分している。

(3) 財産目録

財 産 目 録

公益社団法人福島県診療放射線技師会
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和7年 3月31日 現在

《資産の部》		
貸借対照表科目・場所・物量等	使用目的等	
【流動資産】		
(現金・預金)		
現金		34,027
手元保管	運転資金として	(34,027)
普通預金		929,241
東邦銀行 大槻支店	運転資金として	(51,378)
東邦銀行 福島医大病院支店	運転資金として	(858,773)
あおぞらネット銀行	運転資金として	(19,090)
現金・預金 計		963,268
(売上債権)		
未収会費		250,000
正会員未収会費 R6年度分 25名	事業及び法人運営のため	(250,000)
未収金		92,000
会報 広告掲載料 R6年度分	事業のため	(10,000)
福島県業務委託料	事業のため	(82,000)
売上債権 計		342,000
(その他流動資産)		
前払金		111,987
事務所火災保険料 R7年4月～R8年7月	事業及び法人運営のため	(111,987)
その他流動資産 計		111,987
流動資産合計		1,417,255
【固定資産】		
(特定資産)		
減価償却特定資産		8,280,261
定期預金 東邦銀行 福島医大病院支店	減価償却資産の取替更新のため	(8,280,261)
事務所改修積立資産		1,000,000
定期預金 あおぞらネット銀行	事務所改修のため	(1,000,000)
(有形固定資産)		
建物		5,032,679
福島県郡山市大槻町字原ノ町3番1 軽量鉄骨2階建 140.05㎡	事業及び法人運営のため	(5,032,679)
什器 備品		2,586,053
バーコードコレクター 1台	事業のため	(1)
サーバーメーター 4台	事業のため	(300,962)
衛星携帯電話 1台	事業のため	(1)
CD/DVDデュプリケーター 1台	事業のため	(1)
線量計 Piranha 関連機器 2台	事業のため	(842,173)
配信用AV設備 1台	事業のため	(208,758)
テーブル付チェア 20脚	事業のため	(261,914)
トーラストファントム 2台	事業のため	(155,727)
エアコン 3台	事業及び法人運営のため	(338,206)
PC 8台	事業及び法人運営のため	(478,310)
土地		13,714,596
福島県郡山市大槻町字原ノ町3番1 264.68㎡	事業及び法人運営のため	(13,714,596)
有形固定資産 計		21,333,328
(無形固定資産)		
電話加入権		40,000
法人本部	事業及び法人運営のため	(40,000)
無形固定資産 計		40,000
固定資産合計		30,653,589
資産合計		32,070,844
《負債の部》		
【流動負債】		
未払金		76,270
事務員給与 R7年3月分	事業及び法人運営のため	(43,880)
技放ニュース 郵送費 R6年度分	事業のため	(32,390)
流動負債合計		76,270
負債合計		76,270
正味財産		31,994,574

(4) 財務諸表の注記

財務諸表の注記

公益社団法人福島県診療放射線技師会

令和7年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、公益法人会計基準（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）によっています。

- (1). 有価証券の評価基準及び評価方法
該当事項なし
- (2). 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当事項なし
- (3). 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産：定額法によっています。
- (4). 引当金の計上基準
債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により計上しています。
- (5). 消費税等の会計処理
免税事業者であるため、消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

【基本財産及び特定資産の増減額及びその残高】

〔税込〕（単位：円）

内容	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
減価償却特定資産	8,507,566	5	227,310	8,280,261
事務所改修積立資産		1,000,000		1,000,000
合計	8,507,566	1,000,005	227,310	9,280,261

【基本財産及び特定資産の財源等の内訳】

〔税込〕（単位：円）

内容	当期末残高	指定正味財産 からの充当額	一般正味財産 からの充当額	負債に対応す る額
特定資産				
減価償却特定資産	8,280,261	-	8,280,261	-
事務所改修積立資産	1,000,000	-	1,000,000	-
合計	9,280,261	-	9,280,261	-

【担保に供している資産】

該当事項なし

【固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高】

〔税込〕（単位：円）

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
減価償却特定資産	8,507,566	5	227,310	8,280,261	-	8,280,261
事務所改修積立資産		1,000,000		1,000,000	-	1,000,000
建物	6,086,700	-	-	6,086,700	1,054,021	5,032,679
什器・備品	10,800,814	148,300	82,800	10,866,314	8,280,261	2,586,053
土地	13,714,596	-	-	13,714,596	-	13,714,596
電話加入権	40,000	-	-	40,000	-	40,000
合計	39,149,676	1,148,305	310,110	39,987,871	9,334,282	30,653,589

【保証債務等の偶発債務】

該当事項なし

【指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳】

該当事項なし

【関連当事者との取引の内容】

該当事項なし

【重要な後発事象】

該当事項なし

令和6年度 監査報告

監査報告

公益社団法人 福島県診療放射線技師会
代表理事 会長 新里昌一 様

私ども監事は、公益社団法人福島県診療放射線技師会定款第26条および第45条に基づき、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の理事の職務執行、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録について監査いたしました。その結果について下記の通り報告いたします。

記

1. 事業報告等の監査結果

事業は、事業計画に従い適正に施行されているものと認めます。

2. 貸借対照表、正味財産増減計算書等の監査結果

貸借対照表、正味財産増減計算書およびその付属明細書ならびに財産目録は、法人の財産および損益の状況について適正かつ正確に示していることを認めます。

以上

令和7年7月21日

監 事 齋藤 康雄

監 事 蓮沼 一夫

以上

第2号議案 令和7年度事業計画（案）

総括

令和6年元旦、能登半島地震により被災された皆さまならびにご家族の皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。皆さまの安全と被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。県技師会としても石川県に義援金10万円の支援を理事会で可決して送った。

令和6年度は役員改選があり新しい体制で今後2年間活動を行う。主だった事業は年間行事予定表に示したが、この他にも多くの研究会や講習会があり、福島県診療放射線技師会のホームページを通じて情報を発信するので、是非活用して積極的な参加をお願いする。

なお、令和3年度から日本診療放射線技師会の受託事業として、タスクシフト/シェアの講習会が告示研修として開催された。今年度で地方開催は終了となるのでぜひ受講をお願いしたい。

福島県立医科大学保健科学部とは、県技師会としても相互に協力や応援を行う事を継続する。初めて卒業生を送り出し、県内外での活躍を期待したい。

令和7年度は第15回東北放射線医療技術学術大会を10月11-12日に青森県青森市で開催する予定である。今回も一般演題を重視した大会になるので、演題登録をお願いしたい。日本放射線技術学会と共に運営計画を進めているので、是非参加していただくと共に演題応募をお願いする。JART側の企画は、新たに東北地域企画委員会を立ち上げて進めている。

なお、福島県診療放射線技師学術大会は、今後は集合型開催を予定している。福島県立医科大学保健科学部の学生も参加・発表しやすい環境を整備する。また一般公開講演に一般市民が参加しやすい考慮も行っていく。プログラムについては郵送代の負担増と発送の負担軽減から会場での配布とし、県HPでも掲載を行う。

会報や年6回発行される福島放技ニュースは、技師会の重要な情報発信の基礎になっている。福島県診療放射線技師会ホームページは、多くの情報を含めて掲載するのでこれからも活用していただきたい。

放射線に対する正しい知識の啓発活動は、集合が可能になったなら一般公開講座を開催すると共に、各自治体での健康まつりへの参加、ピンクリボン活動等を通じて例年同様に実施して行く。

また、福島県原子力防災住民避難訓練等に参加すると共に、緊急被ばく医療への貢献やスクリーニング要員の育成、災害時の緊急連絡体制の整備等を進め、原子力災害医療協力機関としての登録が認められた事に誇りを持ち、放射線管理士部会とも協力関係も継続して、今後の活動を積極的に進めて行く。

また令和7年度4月1日より、新しい公益法人制度が替わる

令和7年度は、新しい執行部・理事の体制のもとで積極的に事業を進めて行きます。公益社団法人としての使命を果たし、放射線の正しい知識の啓発、県民の医療の向上に貢献して行く所存である。そのためには、会員の皆様のより一層のご理解、ご協力が不可欠であるので宜しくお願いしたい。

定款に基づく事業

(1) 診療放射線技術の向上発展に関する事業

- 1) 福島県 MRI 技術研究会の開催
- 2) 福島県 CT テクニカルセミナーの開催
- 3) 福島県画像技術研究会の開催
- 4) 福島県デジタル画像研究会の開催
- 5) 福島県乳腺画像研究会の開催 (共催事業)
- 6) 福島県消化器研究会の開催 (共催事業)
- 7) 福島県放射線治療技術研究会の開催 Web 開催も含める
- 8) 福島県診療放射線技師会学術講演会の開催 (主催事業)
- 9) 福島県臨床画像研究会の開催 (放射線医師会との共催事業)
- 10) 福島県放射線管理士部会セミナー・研修会の開催 (共催事業)
- 11) 福島救急撮影カンファレンスの開催 (共催事業)
- 12) 機器管理士部会の創設への援助
- 13) 各地区協議会主催研究会の開催
- 14) その他、診療放射線技術の向上に関する事業
- 15) 福島医科大学新学部との相互協力関係の維持

(2) 診療放射線に関する知識の普及啓もうに関する事業

- 1) 県民に対する放射線被ばくや放射線診療に関する啓もう活動の実施
- 2) 各自治体が開催する「健康まつり」への参画
- 3) ホームページによる一般向け情報の提供
- 4) 医療体験セミナーでの中学生への診療放射線技師の活動紹介
- 5) その他、診療放射線に関する正しい知識の普及啓もうに関する事業

(3) 診療放射線による検査技術の向上および職業倫理の高揚に関する事業

- 1) 福島県診療放射線技師学術講演会の開催
- 2) フレッシュアップセミナーの開催 (日本診療放射線技師会との共催事業)
- 3) 第 15 回東北放射線医療技術学術大会 (TCRT2025) 開催協力 (共催事業)
- 4) タスクシフトによる告示研修の推進 (日本診療放射線技師会との共催事業)
- 5) その他、診療放射線技師による検査技術向上及び職業倫理の高揚に関する事業

(4) 診療放射線技術を通じての地域医療の推進に関する事業

- 1) 福島県生活習慣病検診従事者指導講習会の開催 (福島県からの受託事業)
- 2) 各施設の X 線撮影装置の精度管理
X 線アナライザー「ピラニア」の貸し出しと精度管理
- 3) 福島県内における診療放射線技師の実態調査
- 4) 災害時緊急連絡体制の整備
- 5) 緊急被ばく医療防災事業への協力

①令和 6 年度福島県原子力防災住民避難訓練に参加及び緊急時通信連絡訓練の参加

②避難解除地域帰還者の WBC 測定結果説明への要員派遣

(原子力安全協会からの要請支援)

③福島県緊急被ばく医療活動マニュアル検討部会への参画

④緊急被ばく医療講座・研修会への参加

⑤避難退域時検査要員の育成と派遣

6) 乳がん啓発キャンペーン ピンクリボン活動への参加協力

7) 各市の乳がん検診読影会への参加協力

8) その他、診療放射線技術を通じての地域医療の推進に関する事業

(5) その他目的を達成するために必要な事業

1) 第 14 回 (令和 6 年度) 公益社団法人福島県診療放射線技師会定時総会の開催

2) 理事会の開催 (5-6 回)、執行部会 (5-6 回)、各委員会の開催

3) 福島放技ニュース (6 回) の発行と電子化の検討、会報 (1 回) の発行

4) 表彰及び他団体での表彰該当者の推薦

5) 会員数増加を目指す勧誘活動

6) ホームページによる会員向け情報の発信

7) ホームページによる求人情報の提供

8) 会員メールマガジン・各委員会メーリングリストの維持管理

9) 年会費納入の推進・電子マネーの導入

10) 非常勤事務員の雇用により会員サービス向上

11) その他、目的を達成するために必要な事業

以上

令和7年度 年間行事予定表 (案)

下記行事は計画で、諸般の事情により変更する場合があります。

開催	(公社) 福島県診療放射線技師会	(公社) 福島県診療放射線技師会主催外
4月		日本放射線技術学会総会 第1回東北会長会議
5月	定時総会(役員改選) 第1回理事会	
6月	福島県MRI技術研究会	日本診療放射線技師会定期総会
7月	第2回理事会 県南地区サマーセミナー 県北地区夏期勉強会	全国会長会議
8月	フレッシュャーズセミナー	東北MR技術研究会
9月	第3回理事会 浜通り地区夏期研修会	東北CT技術研究会 第39回日本診療放射線技師学術大会
10月	福島県消化器研究会 福島県デジタル画像研究会 救急撮影カンファレンス 県技師会学術大会	日本放射線技術学会秋季学術大会 ピンクリボン in 郡山
11月		東北会長及び教育委員合同会議(秋田県) 第14回東北放射線医療技術学術大会(秋田) 福島県原子力防災訓練
12月	第4回理事会	
令和6 年1月	福島県画像技術研究会 県南地区新年勉強会 県北地区新年勉強会	
2月	福島県生活習慣病検診従事者講習会及 び消化器研究会 総務企画委員会 浜通り地区相双画像勉強会	東北会長及び教育委員合同会議(盛岡)
3月	第5回理事会	

2019年末より新型コロナウイルスが猛威を振るい、技師会活動にも大きな影響を与えている。年間行事予定表を掲載するが、各研究会・学会の延期や中止が相次いでいるので、福島県診療放射線技師会ホームページ等での開催確認等をお願いする。

令和7年度 収支予算案について

令和7年度 見込正味財産増減計算書

令和7年4月1日～令和8年3月31日
(単位:円)

科 目	R7年度 予算案	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
特定資産運用収入	¥1,000	1,000	0
特定資産運用収入 受取会費			
正会員受取会費	¥6,300,000	6,300,000	0
賛助会員受取会費	¥570,000	570,000	0
事業収益			
出版広報事業広告収 益	¥190,000	190,000	0
学術研修事業広告収 入	¥300,000	300,000	0
啓もう普及事業収入	¥50,000	50,000	0
受取補助金等			
受取福島県助成金	¥82,000	82,000	0
受取負担金			
委託事業負担金	¥500,000	300,000	200,000
雑収益			
受取利息	¥1,000	1,000	0
雑収入	¥1,000	1,000	0
経常収益 計	¥7,995,000	7,795,000	200,000
(2)経常費用			
事業費			
会議費	¥600,000	600,000	0
旅費交通費	¥300,000	200,000	100,000
通信運搬費	¥720,000	720,000	0
減価償却費	¥200,000	200,000	0
印刷製本費	¥1,200,000	1,200,000	0
広報費	¥170,000	170,000	0
消耗品費	¥5,000	5,000	0
修繕費	¥655,000	655,000	0
保険料	¥15,000	15,000	0
厚生費	¥30,000	30,000	0
諸謝金	¥280,000	280,000	0
支払助成金	¥160,000	160,000	0
支払負担金	¥10,000	10,000	0
手数料	¥12,000	12,000	0
雑 費	¥24,000	24,000	0
事業費 計	¥4,381,000	4,281,000	100,000

管理費			
業務委託費	¥500,000	500,000	0
会議費	¥60,000	60,000	0
旅費交通費	¥420,000	420,000	0
通信運搬費	¥350,000	250,000	100,000
什器備品費	¥100,000	200,000	-100,000
減価償却費	¥400,000	400,000	0
消耗品費	¥140,000	140,000	0
修繕費	¥400,000	400,000	0
諸会費	¥126,000	126,000	0
人件費	¥550,000	550,000	0
法定福利費	¥2,000	2,000	0
保険料	¥130,000	130,000	0
租税公課	¥180,000	180,000	0
水道光熱費	¥150,000	100,000	50,000
手数料	¥40,000	40,000	0
雑費	¥5,000	5,000	0
管理費 計	¥3,553,000	3,503,000	50,000
経常費用 計	¥7,934,000	7,784,000	150,000
評価損益等調整前当期 経常増減額	61000	11000	
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
当期経常増減額	61000	11,000	
2. 経常外増減の部			
経常外収益			
経常外費用			
当期経常外増減額			
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	61000	11,000	
一般正味財産期首残高	36,167,863	36,156,863	
一般正味財産期末残高	36,228,863	36,167,863	
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	36,228,863	36,167,863	

第 4 号議案 規程の改正

規程改正の報告

表彰規程等の改正は理事会承認を経たので、総会決議の必要が無いが報告する。

表彰および表彰推薦規程

改正前

細則 2 功労賞の候補者は 60 歳以上で、公益財団法人福島県診療放射線・・・

改正後

細則 2 功労賞の候補者は、公益財団法人福島県診療放射線・・・

付則 4 令和 6 年 2 月 29 日改正

提案理由

事務局員が任期の条件を満たしても、60 歳になるまで表彰出来ないため。

第 5 号議案 令和 7・8 年度理事・監事の選任について

令和 7・8 年度理事・監事選出は紙面信任投票による表決となります。

第 6 号議案 会長・副会長の選出について

定款第 23 条第 2 項より、理事会は、会長ならびに副会長を選定および解職する。一方、同項では「理事会は、総会において別に定める役員選出規程により会長候補者ならびに副会長候補者を選出し、理事会において当該候補者を選定する方法によることができる。」定めがあります。

本議案は、理事会にて会長ならびに副会長を選定することを問う議案となります。

（賛成）：理事会で会長ならびに副会長を選定する。

（否決）：総会において会長候補者ならびに副会長候補者を選出し、理事会において当該候補者を選定する。

※「否決」の場合は、別日に臨時総会を開催し、会長候補者ならびに副会長候補者を選出します。